

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福島県郡山市
本事業の担当部局名 こども総務企画課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名	郡山市ベビーファースト活動支援事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和4年度		
総事業費(A)(円)	2,001,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	2,001,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,001,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	1,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	1,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	0	0	0	0	2,000,000	2,001,000
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	2,000,000	2,001,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像> ※全事業共通</p> <p>過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、市、地域、企業、団体等が一体となり、様々な支援の担い手の視点から、地域ぐるみで子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するための施策を実施する。その際、EBPMを意識した事業を推進するため、実施後に事業対象者にアンケート調査を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるようにする。</p> <p>また、結婚新生活支援事業及び婚活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層や結婚を希望する層に対して補助を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け></p> <p>「ベビーファースト」のもと、市、地域、企業、団体等が一体となり、それぞれの特性を活かして子育てしやすいまちづくりを推進するため、本市が実施する各種子ども・子育て支援事業に加え、民間ならではの柔軟な子ども・子育てに係る活動に対し補助を行うもの。</p>						

番号	項目	内容
1	郡山市ベビーファースト活動支援事業	<p>子育てに関するイベントの実施等に係る経費を補助する。 補助対象者：郡山市内に拠点のあるNPO、企業、市民団体 ※令和7年度は4団体見込み 補助対象事業：新規、拡充イベント等を対象とする。同一イベントは3年に限る。 事業内容：次のいずれかに該当するものとする。 ア 多様なロールモデルの提示などライフプランニング支援 イ 希望する者に対する自治体の事業に関する情報提供 ウ ワーク・ライフ・バランスや男性の家事・育児参画等の推進に資する多様な交流の機会の提供 エ 保育施設等と地域・近隣住民との共生、課題解決に向けた取組 オ 仕事と結婚・子育てとの両立支援のための環境整備 カ その他、結婚・妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成に向けた取組であると認められる事業</p> <p><補助事業により実施する必要性> 本市では例年、市民へのまちづくりに関するアンケート調査を実施しており、「子育て」が2年連続で施策の重要度1位となっており、市民の子育てへの関心が高い。 本市の子育て環境の充実を図るため、様々な施策を推進しており、子ども総合支援センターや地域子育て支援センターのほか、公民館等の公共施設においては、誰もが気軽に参加できる子育て支援に関する講座等のイベントを実施し、子育てに関する学習機会の提供や子育てへの不安や悩みの解消に向けた相談会のほか、保護者同士の交流会などを実施している。 一方、市域の広い本市では、より多くの子育て世帯にイベントへ参加してもらうためには、様々な地域や場所等でより多くの参加機会を提供する必要がある。 令和4年7月には、日本青年会議所が展開するベビーファースト運動への参画を宣言し、官民連携による地域ぐるみの子育て環境の整備を進めており、市だけでなく、民間団体の創意工夫と独自のノウハウによる子育て支援イベントの開催は、「こどもが安心して産まれ育つまち こおりやま」の実現に向け、欠かせない取組みである。 こうしたことから、民間団体の柔軟な発想によるイベント開催を支援し、子育て世帯の多様なニーズに応えられる子育て支援イベントを提供するため、補助事業として実施するもの。</p>
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・参加者の更なる満足度の向上及び、対象となる市民へより多くの機会を提供するため、令和6年度の本補助金活用団体等が継続して事業を実施できるようにし、活用事業の内容をステップアップさせる。</p>		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	郡山市 まちづくり 基本指針施策の満足度重要度(子育て)		点	74.0 (R7年度)	72.9 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R4年)	
	婚姻件数		件	1,274 (R5年)	
	婚姻率			4.0 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	補助金の活用団体数	団体	4	3 (R5年度)
	②	交付金事業に対する事業対象者(住民等)数	人	400	376 (R5年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90	83.7 (R5年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50	---
	④				
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福島県郡山市
本事業の担当部局名 こども総務企画課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	郡山市ベビーファースト・結婚新生活支援広報事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度	
総事業費(A)(円)	1,407,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,407,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,407,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	1,407,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	1,407,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	1,407,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	1,407,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通</p> <p>過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、市、地域、企業、団体等が一体となり、様々な支援の担い手の視点から、地域ぐるみで子どもを生み育てやすい環境づくりを推進するための施策を実施する。その際、EBPMを意識した事業を推進するため、実施後に事業対象者にアンケート調査を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるようにする。</p> <p>また、結婚新生活支援事業及び婚活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層や結婚を希望する層に対して補助を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け></p> <p>結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくりの気運醸成を図るため、本市の「ベビーファースト」関連事業及び結婚新生活支援事業について周知を行うもの。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	郡山市ベビーファースト・結婚新生活支援事業広報	郡山市ベビーファースト活動支援事業及びベビーファースト関連事業として他に行う新規・既存事業の周知を行い、子ども・子育てに優しい社会づくりの気運醸成を図るとともに、結婚を希望する若者を応援するため、郡山市結婚新生活スタートアップ支援事業の周知を行う。広く市民へ周知することを目的とし、フリーペーパー等へ掲載する。					
	2							
	3							
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度結婚新生活支援事業に係るアンケート調査により、「自治体の広報・ホームページ・SNS」に次いで「家族・友人・職場の人からの案内」が多いことから、広く市民に周知するためフリーペーパー等を活用する。 子育て世帯や、結婚を希望する若者に効率的に周知するため、SNS等を有効活用する。 								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	郡山市 まちづくり 基本指針施策の満足度重要度(子育て)		点	74.0 (R7年度)	72.9 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R4年)	
	婚姻件数		件	1,274 (R5年)	
	婚姻率			4.0 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	リー子数	件	200000	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	ベビーファースト活動支援事業の認知度	%	60	60 (R5年度)
	⑤	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	60	46.6 (R5年度)
⑥					
⑦					
⑧					